

(第4回) 契約変更の内容

契 約 変 更 年 月 日	令和 7 年 1 0 月 2 1 日
契 約 業 者 名	奈良建設 (株)
契 約 業 者 の 住 所	横浜市港北区新横浜 1 - 1 3 - 3
工 事 の 名 称	R 6 横環南栄 I C ・ J C T 下部他工事
工 事 場 所	神奈川県横浜市栄区田谷町地先
工 事 種 別	一般土木工事
工 事 概 要	<p>【変更概要】本工事については、下記の工種について変更するものとする。</p> <p>1. R C 橋脚工 一式</p> <p>2. 仮設工 一式</p> <p>3. 構造物撤去工 一式</p> <p>4. 共通仮設費 一式</p>
工 期 (自)	令和 6 年 8 月 1 9 日
工 期 (至)	令和 7 年 1 2 月 2 6 日
変 更 前 の 契 約 金 額	2 8 7 , 8 0 4 , 0 0 0 円 (税込み)
変 更 金 額	+ 2 6 , 9 5 0 , 0 0 0 円 (税込み)
変 更 後 の 契 約 金 額	3 1 4 , 7 5 4 , 0 0 0 円 (税込み)
変 更 理 由	<p>1. R C 橋脚工</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現地調査の結果、当初設計と現地盤高さに相違があったため、作業土工 (CP11) を増工する。 ・現地調査の結果、既設構造物への影響対策として流動化処理土による埋戻しを行うため、作業土工 (FP2) を増工する。 ・地質調査の結果、杭の先細り対策を行うため、場所打杭工 (CP11) を増工する。 ・現地調査の結果、機械式鉄筋定着工法を採用するため、橋脚躯体工 (FP2) を増工する。 <p>2. 仮設工</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現地調査の結果、既設構造物への影響対策として鋼矢板を残置するため、土留・仮締切工を増工する。 ・現地調査及び地質調査の結果、重建設機械の地耐力確保及び粉塵対策として敷鉄板を設置するため、作業ヤード整備工を追加する。 ・現地調査の結果、土留・仮締切内に流入する地下水を排水するため、水替工を増工する。 ・現地精査の結果、交通管理工を数量精査 (増) する。 ・現地調査の結果、前工事で設置し土留・仮締切工で使用していた土のうを撤去するため、大型土のう工を追加する。 <p>3. 構造物撤去工</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現地調査の結果、土留・仮締切工に支障となる下水道管を撤去するため、支障物撤去工を増工する。 <p>4. 共通仮設費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現地精査の結果、運搬費を数量精査 (増) する。 ・現地調査の結果、既設構造物への影響を調査するため、事業損失防止施設費を追加する。